

Contents

第1土曜特集

エピゲノム編集の進歩と 医療応用への道

353	はじめに	中村卓郎
354	転写調節・エピゲノム編集における転写制御因子と エピゲノム修飾酵素の最新動向	宇吹俊一郎・佐久間哲史
361	不活性型CRISPR-Casシステムを用いたエピゲノム編集ツール	後藤空吾・他
368	CRISPRoffシステムによるエピゲノム編集とその応用	Suji Lee・Knut Woltjen
375	エンハンサー同定と編集による疾患分子メカニズムの解析	吉富啓之・他
382	ゲノム・エピゲノム編集を最適化するガイドRNAの設計戦略	川又理樹・鈴木淳史
388	DNAメチル化編集によるインプリント制御機構の解析	関田洋一・木村 透
394	エピゲノム編集を用いた疾患モデル動物の創出	畑田出穂・他
400	エピゲノム編集プラットフォームを用いたゲノムワイドスクリーニング技術と 疾患解析研究	西淵剛平・遊佐宏介
407	エピゲノム編集への応用を視野に入れたLNP型核酸デリバリーシステムの 現状と将来	西山伸宏
413	エピゲノム遺伝子治療の現状と新規ベクター開発の可能性	谷 憲三朗
421	小児遺伝性疾患に対するエピゲノム編集アプローチの可能性	内山 徹
427	AMLに対するエピゲノム編集治療の開発	角南義孝・中村卓郎
432	網膜色素変性の新規治療法としてのエピゲノム編集の可能性	藤田幸輔
439	アルツハイマー型認知症に対するエピゲノム編集治療の可能性	斉藤史明・田中園子
445	X染色体関連疾患とエピゲノム編集 ——不活性化アレル再活性化の現状と課題	目黒牧子・堀家慎一



- 454 骨軟部肉腫のエピゲノム異常を標的としたエピゲノム編集治療の展望 …………… 田中美和
- 462 CRISPR活性化スクリーニングを活用した骨髄系腫瘍に対する
デシタビン作用機序の解析 …………… 藪下知宏・合山 進
- 469 小児脳腫瘍における治療標的としてのエピゲノム編集
——基礎研究が紡ぐ臨床応用への展望 …………… 鄒 鶴・他
- 477 次号の特集予告



サイドメモ

- 369 CRISPRiとCRISPRaのはじまり
- 370 エピゲノム編集における主要因子と修飾様式
- 377 RNAの5'末端
- 388 Non-canonical imprinting
- 401 DNAメチル化制御を利用した長期間のエピゲノム編集維持
- 445 遺伝子量補正とX染色体不活性化
- 463 DNAメチル化を見れば生物学的年齢がわかる
- 471 髄芽腫・上衣腫の分子亜群